

子どもも大人も全力投球



7月12日、吉田二区と吉田三区の自治会子ども会による合同ボウリング大会が開催されました。

今年で3回目の交流事業は保護者を含め総勢約60人。初めて体験する幼児や新加入の保護者とも顔なじみになり、大満足の大会となりました。

沖縄県産コーヒーを味わう



7月12日、商工会館で国産コーヒー栽培を志す人ら約25人が、沖縄のコーヒー生産者松田達雄さんの講演に耳を傾けました。講演後、松田さんと主催者のウインドファーム+ 中村店長が焙煎した沖縄県産コーヒーを飲み、味の違いを楽しみました。

夏休み中クッキングにチャレンジ



8月19日、夏休み体験学習事業「夏休みチャレンジ」が行われました。3種の蒸しパンとフルーツポンチ作りに皆で協力して取り組み、料理の楽しさや達成感を味わいました。調理後は皆で楽しく食べ、笑顔が溢れました。



想いを灯し、願いを乗せて
地域伝統行事水巻町灯籠流し

8月15日、遠賀川河川敷公園猪熊駐車場で灯籠流しが行われました。伝統行事の継承を願い、今年から開会行事として、町内の子どもたちが願いを書いた灯籠を遠賀川に浮かべるセレモニーが開始されました。灯籠には、「熊本の復興」「世界平和」などの願いが書かれ、町長らが祈りを込めて静かに遠賀川に浮かべました。

夕暮れには、参加者のさまざまな願いを込めたメッセージを載せた灯籠が、やわらかな灯をともし、ゆっくりと川を流れていきます。参加者は薄明りの中、それぞれの想いを託した灯りが見えなくなるまで見送っていました。



遠賀川式土器に興味津々
「マイニチ出口調査」テレビ取材

8月19日、TNCテレビ西日本の夕方ニュース番組「報道ワイド 記者のチカラ」内で放送されている人気コーナー「マイニチ出口調査」の取材で、出口麻綾アナウンサーが水巻町を訪れました。水巻町歴史資料館などを巡り、町の歴史や文化、町名の由来などについて職員に質問。資料館に展示されている貴重な資料を見ながら、水巻の歴史について熱心に話を聞いていました。